

県立高等学校、県立特別支援学校における1人1台端末の導入状況について

県立高等学校等における1人1台端末については、令和4年度からBYOD (Bring Your Own Device) により導入しているところですが、今年度の導入状況について報告します。

1. 令和8年度1人1台端末の選択状況※

		生徒数	区分(人)			
			購入	奨学資金	貸出用	個人所有
高等学校	全日制	8,637	7,961(92.2%)	77(0.9%)	261(3.0%)	353(4.1%)
	定時制	92	70(76.1%)	0(0.0%)	11(12.0%)	11(12.0%)
	小計	8,729	8,031(92.0%)	77(0.9%)	272(3.1%)	364(4.2%)
特別支援学校 (高等部、高等養護学校)		362	331(91.4%)	0(0.0%)	19(5.2%)	10(2.8%)
令和8年度合計 ※1		9,091	8,362(92.0%)	77(0.8%)	291(3.2%)	374(4.1%)
令和7年度		9,542	8,481(88.9%)	49(0.5%)	283(3.0%)	688(7.2%)
令和6年度		9,771	9,105(93.2%)	40(0.4%)	274(2.8%)	325(3.3%)
令和5年度		9,775	9,009(92.2%)	76(0.8%)	362(3.7%)	319(3.3%)
令和4年度		9,937	9,333(93.9%)	62(0.6%)	324(3.3%)	213(2.2%)

※1 令和8年度は新規入学者の意向調査票に基づく集計

※2 守山養護学校、大津清陵高等学校は除く

【区分について】

購入 : 各学校推奨機種を購入

貸出用 : 貸出用タブレット端末を利用

奨学資金 : 滋賀県奨学資金の貸与を受けて購入

個人所有 : 個人所有の端末を使用

○令和8年度の個人所有の人数について

- ・昨年秋に Windows10 のサポート期間の終了により、兄弟や卒業生の端末を流用しづらくなったため。
- ・物価高騰により、ショップ等で購入するより学校で購入する方が、同じ機能を備えた端末が、短時間で安く購入できるため。

2. 端末の運用開始(予定)時期

年度 (校)	高等学校(全日制)					高等学校(定時制)					特別支援学校				
	R4	R5	R6	R7	R8	R4	R5	R6	R7	R8	R4	R5	R6	R7	R8
4月	2	9	12	14	16							1	2	1	3
5月	15	22	25	24	22		2	1	2	2		6	8	11	9
6月	8	9	3	4	4	1				1		3	2	1	2
7月	7	4	4	1	2	1	2	1	2		1		1	2	1
2学期~	12			1		2				1	14	5	2		

○6月以降の運用開始となっている学校からの聞き取りについて

- ・1学期前半の学校行事や導入事業者の納品関係で、6月以降となっている。
- ・定時制では、生徒の申し込み・支払い時期が全日制と比較して遅れるため。
- ・特別支援学校においては、個別の教育支援計画および個別の指導計画を作成し、保護者への説明をしてからの配付となるため。

○次年度に向けて、学校行事の調整や事業者との連携を早期から開始し、運用開始の時期を早めるよう各学校に働きかけていく。